

## 第 6 学年 2 組 学級活動学習指導案

日時 平成 25 年 4 月 23 日(火) 第 5 校時

活動場所 6 年 2 組教室

授業者 鈴木 伸一

### 1. 本時のねらい

便利なインターネットでも、使い方によって巻き込まれるトラブルがあることを知り、消費者としての正しい利用の仕方を理解し、トラブルから自分を守ることができる。

### 2. 本時の評価規準

インターネットの正しい利用の仕方を理解し、トラブルに巻き込まれないために、どのように活用していくと良いかを考えることができる。

### 3. 本時の展開

	ねらい	学 習 活 動	指導・援助
つかむ	○アンケート結果から、自分たちの実態をつかむことができる。	1. 事前にとったアンケート結果を提示する。 ・インターネットを使う機会が多い。 ・いろんなトラブルを聞いたことがある。	・実態を知ることによって本時の学習が、自分たちに身近な事であることに気付かせる。
	○課題から、本時の学習の見通しをもつことができる。	2. 挿絵からどんなことが予想されるかを考え、課題を設定する。 ・もっとゲームしたいから OK を押したい。 ・金額が高そうだからやめた方がいいよ。	*P17 の挿絵を活用し、具体的な場面が想像できるようにする。
	○インターネット利用に関わるトラブルについて知ることができる。	インターネットの正しい使い方を知ろう。	*P18 を見たり、黒板にカードを貼ったりして、どのようなトラブルがあるかを分かるようにする。
	○インターネット利用に関わるトラブルについて知ることができる。	3. インターネットの利用で起こりうるトラブルについて知る。 お金のトラブル      子どもに有害なサイト 著作権侵害行為      人間関係のトラブル ・お金のトラブルは聞いたことがある。 ・たくさんトラブルがあるんだね。	*P19-20 を使って、他にトラブルがあることを知ると共に、身近な問題であることに気付かせたい。
考える	○どのように活用していくと良いか考え、深めることができる。	4. トラブルに巻き込まれないために、どのような利用をするとよいか考える。 ・インターネットは利用しない方が良いのかな。 ・でも、インターネットは便利だから利用はしていきたい。 ・さっきみたいな「はい」「OK」の画面では、簡単に押さなければ良いんじゃない。	○「インターネットを利用しなければいいのでは？」という発言が出てきた場合は、「インターネットの利用なしの生活ができるだろうか。」と問い返し、インターネットの利用が生活には欠かせない上での利用方法を考えるようにする。
深める	○本時のまとめをして、これからのインターネット利用について考えることができる。	画面上の「はい (YES)」「OK」などは、簡単にクリックしない。 ・家の人と相談することも大切だね。	*P33 を見て、一人で悩まないように指導する。
まとめる		5. 実体験を通して、トラブルに巻き込まれない利用の仕方を確かめる。	
		6. 本時の学習を、自分の言葉でふり返り、これからどのように利用するかを考える。	

\* : 副読本の使用方法